

科目コード	A315
授業科目名	在宅看護学実習
授業科目名(英文)	Clinical Practice in Home Care Nursing
講義室等	実習施設
学科	看護学科
対象学年	3年・4年
開講学年	後学期・前学期
必修・選択の別	必修・必修
単位数	1・1
時間数	45・45
該当ディプロマ	看DP-1、看DP-2、看DP-3、看DP-4、看DP-5
学科	
対象学年	
開講学年	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
担当教員	野元 由美
授業の概要	訪問看護ステーションの看護師の同行訪問を通して、在宅療養者・児および家族に対する在宅ケアの実際と看護過程展開方法を学び、在宅看護の役割・機能について学修を深める。また、訪問看護師同行訪問、介護支援専門員同行訪問を通して、地域包括ケアシステムにおける訪問看護ステーションの機能と役割を理解し、多職種チームアプローチの意義について学修を深める。
授業の到達目標 (学修効果)	<ol style="list-style-type: none"> 在宅療養者・児および家族への看護過程が理解できる。 <ol style="list-style-type: none"> 在宅療養者・児および家族の療養生活上の課題/ニーズを把握し、その家族に応じた看護計画が立案できる。 療養者・児および家族の生活の場に応じた方法で、必要なケアを一部実施することができる。 療養者・児および家族の反応等からケアの評価を行うことができる。 在宅療養者・児および家族が主体的に療養生活を継続するために必要なケアについて考察できる。 在宅療養者を支援する在宅ケアサービス、関係機関・職種を理解し、多職種チームアプローチの意義を考察できる。 地域包括ケアシステムにおける訪問看護ステーションの機能と役割を説明できる。
予習復習の所要時間	実習時間90時間
成績評価方法	看護過程プロセス(50%)、看護実践場面(20%)、カンファレンス参加状況(10%)、実習への取り組み(態度)(20%)とし、60点以上を合格とする。
教科書	
参考書	ウィル訪問看護ステーション編：在宅ケアナースポケットマニュアル 2019 医学書院 各市町村の介護保険パンフレット 2020年版
その他	*詳細については臨地実習要項及び実習の手引きを参照すること。

A315

在宅看護学実習

令和3年度

授業計画(臨地実習・卒業研究)

	実習内容・実習場所	実習の形態	実習担当者
1	第1週目 1日目：オリエンテーション 2～3日目：訪問看護ステーション実習	1日目：実習手引きを用いてオリエンテーション・技術演習	野元 由美 丸山 泰子
2	第2週目 1日目：訪問看護ステーション実習	訪問看護ステーション、居宅介護支援事	野元 由美